## 顎骨顔面骨折手術を受けられる方へ(術前)

## 患者氏名

月日					
	入院日	手術前1日目	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	
達成目標	入院生活について 手術について <sup>3</sup>		身体的準備ができている	麻酔から醒め、循環と呼吸が安定している 疼痛コントロールができている	
内服点滴	痛み、吐き気、不眠がある際は看該 (注射または処方ができます)	点滴をします			
検査	採血をします				
処置	噛み合わせの確認のため 必要に応じて歯型を作成します			酸素マスクをします 顎or口腔内にドレーンが入ることがあります	
活動 安静度		院内自由です		ベット上安静です 仰向けが基本です (初回歩行は看護師が付き添います)	
清潔	シャワー浴で	ごきます 🔑	入浴できません		
排泄	制限はありません			尿道に管が入ることがあります	
食事	飲食できます	21時から禁食です	禁食です ( )時以降、禁飲食	禁食です 帰室後4時間以降、初回飲水可となります (初回は看護師が付き添います)	
	主治医と麻酔科医が手術について 手術室看護師が手術について説明	説明します 説明します Iします		看護師が手術後の安静について説明します	
説明	病棟看護師が入院生活について 説明します 薬剤師が服薬歴・持参薬の確認を します		午前手術の方:朝6時まで飲水可 午後手術の方:朝9時までアルジネード ウォーター摂取可/朝10時までOS-1飲水 可		
備考					
	】 明は中吐上で担中されていてもので、必能に L - て並後さ	<u> </u>		社会运动法 二二共和金库的 卡利	

## 顎骨顔面骨折手術を受けられる方へ(術後)

## 患者氏名

月日		/ ~ /	/	/ ~ /	/		
	術後1日目	術後2~3日目	術後4日目	術後5~9日目	退院日		
達成目標	疼痛のコント	血などの異常がない -ロールができている )を開けることができる		疼痛のコントロールができている 宀(15mm以上)を開けることができ る	日常生活の注意事項を理解し、 退院後の生活をイメージできる 疼痛のコントロールができている		
内服 点滴	点滴をします   「編み、吐き気、不眠がある際は看護師」	而までお声かけください		きます)――――			
検査	医師の指示のもと ペート 必要に応じて採血をします						
処置							
活動安静度	歩行可能です (初回は看護師が付き添います)		£	院内自由です			
清潔	医師の指示によりシャワー浴できます						
排泄	特に制限はありません						
食事	ドレーン(管)がない場合:食事が開始されます ドレーン(管)がある場合:抜去後、 食事開始となります						
説明					看護師が退院後の生活について説明し ます		
備考							